



私たちと生きものの未来をつなごう

ID 1005387

「人と生きものが育みあうまち」を目指して

あなたの行動が未来を変えます。

「生きものたちの豊かな個性とつながり」を生物多様性と呼びます。私たちの生活を支える生物多様性の大切さについて、少しだけ考えてみませんか。

問 環境保全課 (632)2405

私たちの暮らしと 生物多様性

「生きものたちの豊かな個性とつながり（生物多様性）」は、私たちの生活の基盤となる水や食料、衣料の他、気候の安定や自然災害の軽減など多くの恵みをもたらすとともに、私たちの命や暮らしを支えています。

私たちが、このような恵みをこ

れからも受け続けられるためには、毎日の暮らしの中で生物多様性に配慮する必要があります。

生物多様性の危機は 私たちの危機？

科学技術が進歩し、生活が便利になる一方で、私たち人間が自然に与える影響は非常に大きくなりました。その結果、世界的に生物多様性のバランスが崩れ、過去50年間に地球規模で気候変動などの自然変化を引き起こす要因は加速しています。

このまま、生物多様性が失われ続ければ、私たち人間を含めた多くの生きものが絶滅してしまう可能性が高くなります。あなたの行動が、あなた自身と生きものの未来をつないでいくのです。

「人と生きものが育みあうまち」を目指して

さまざまな生命の長い歴史の中でつくられた、かけがえのない生物多様性を未来に引き継いでいくためには、一人ひとりが自ら考え、主体的に取り組むことが大切です。「人が生きものを守り、生きものからの恵みを享受できる」社会を目指して、皆さんも私たちと一緒にもの未来をつなぐために、できることから始めてみませんか。

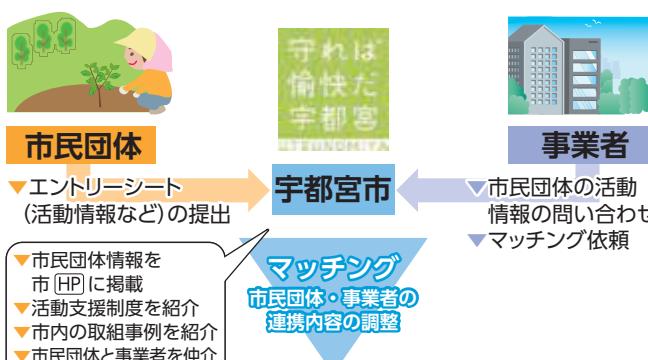
うつのみや生きものつながり活性化事業

ID 1026473

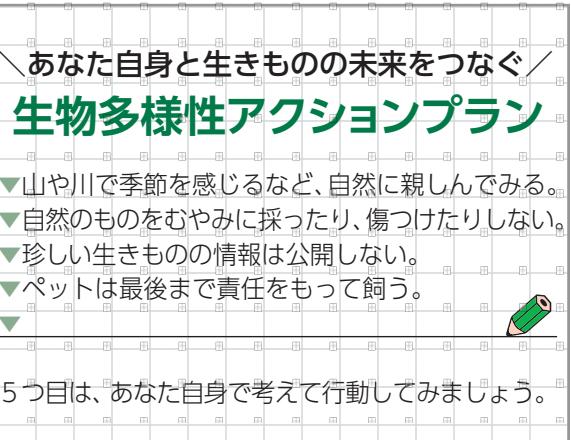
本市には山地の樹林から里地里山、湿地、水田地域、河川、都市部まで、多様で豊かな自然があり、多くの市民団体が生物多様性を守る活動を行っています。しかし、このような市民団体の担い手や活動費の不足が課題となっています。

エス・ディ・ジー^ズ また、SDGs(※)への貢献に向けて、事業者が取り組みやすい活動の場をつくることも必要です。

本市では、生物多様性を守る活動のノウハウやフィールドを持つ市民団体と環境保全活動を通じた社会貢献に意欲のある事業者をマッチングし、生物多様性を守る活動の活性化に取り組みます。詳しくは、市HPをご覧ください。



市民団体・事業者・市で生物多様性を守る活動を活性化



* 2015年9月の国連サミットで定められた「Sustainable Development Goals (サステナブル ディベロップメント ゴールズ)」の略称で、「持続可能な開発目標」の意。2030年までに解決を目指す17個の世界共通の目標のことです。